

# ブックちゃん通信

中央図書館だより 第103号 ころこにうるおい 本のあるくらし  
平成26年1月4日 富士宮市立中央図書館 TEL26-5062  
図書館ホームページアドレス <http://library.city.fujinomiya.shizuoka.jp>



© 富士宮市さくやちゃん

**新年 あけまして おめでとうございます。**

昨年中は、図書館をご利用いただきありがとうございました。  
今年も皆様に図書館をご利用いただくために、資料、サービスの充実に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



## 2014年は午年です。

午年生まれといわれている人には、聖徳太子(574年)・藤原定家(1162年)・織田信長(1534年)・千利休(1522年)などがいます。  
小説家にも、小川未明、野口雨情、斎藤茂吉(1882年)・坂口安吾(1906年)・藤原てい(1918年)・皆川博子、澤地久枝、西村京太郎、西村寿行(1930年)・那須正幹、落合信彦(1942年)・井沢元彦、林真理子、群ようこ(1954年)・津村記久子(1978年)などがいます。



**午年生まれの方の伝記や、書いた作品を読んでみませんか？**



# ブックちゃん通信

中央図書館だより 第103号 ころこにうるおい 本のあるくらし  
平成26年1月4日 富士宮市立中央図書館 TEL26-5062  
図書館ホームページアドレス <http://library.city.fujinomiya.shizuoka.jp>

## 2013年

### 富士宮市の1番のニュースは、 「富士山、世界遺産に登録」でした。

富士宮市立中央図書館では、  
レファレンス室に「富士山コーナー」を設置して、  
富士山の資料の所蔵・閲覧に努めています。

ここには、  
約1600冊の富士山の図書があります。



ただし、富士山コーナーの本は  
館内利用のみで、貸出はできません。



レファレンス室入口横には、  
貸出用の郷土資料コーナーがあります。  
※こちらの図書は貸出ができます。

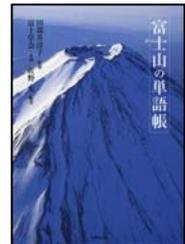
富士宮に住んでいると、富士山はとても身近に  
感じますが、本を読んでみると、まだまだ知らな  
いことがたくさんあります。  
新しい発見をさがしてみませんか？



「富士山の大図鑑」  
富士学会/監修 PHP研究所



「富士山頂」  
新田次郎/著 文芸春秋



「富士山の単語帳」  
佐野充/編著 世界文化社



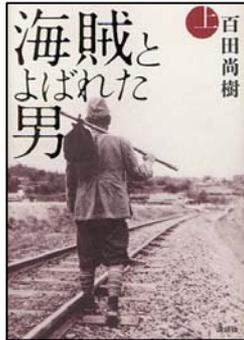
# ブックちゃん通信

中央図書館だより 第103号 ころこにうるおい 本のあるくらし  
平成26年1月4日 富士宮市立中央図書館 TEL26-5062  
図書館ホームページアドレス <http://library.city.fujinomiya.shizuoka.jp>

## 2013年話題になった本 あなたはもう読みましたか？



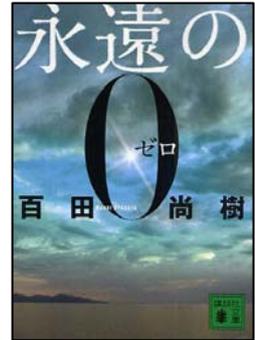
村上春樹の新刊  
「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」 文藝春秋



第10回本屋大賞  
「海賊とよばれた男 上・下」  
百田尚樹/著 講談社



TVドラマ「半沢直樹」原作  
「オレたちバブル入行組」  
池井戸潤/著 文藝春秋



百田尚樹作家デビュー作  
「永遠の0」 講談社

## 2013年に発表された芥川賞・直木賞

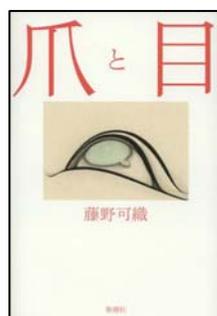
148回芥川賞



「abさんご」

黒田夏子/著 文藝春秋

149回芥川賞



「爪と目」

藤野可織/著 新潮社

148回直木賞



「何者」

朝井リョウ/著 新潮社

148回直木賞



「等伯 上・下」

安部龍太郎/著 日本経済新聞出版社

149回直木賞



「ホテルローヤル」

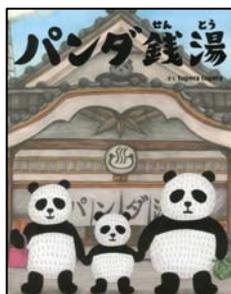
桜木紫乃/著 集英社

## 賞といえば第2回静岡書店大賞が発表されました。



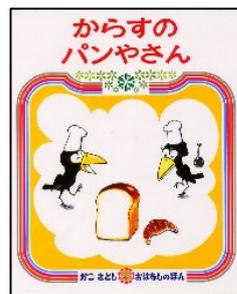
小説部門 大賞  
「想像ラジオ」

いとうせいこう/著 河出書房新社



児童書新刊部門 大賞  
「パンダ銭湯」

tuperatupera/著 絵本館



児童書名作ロングセラー部門 大賞  
「からすのパンやさん」シリーズ

かこさとし/著 偕成社

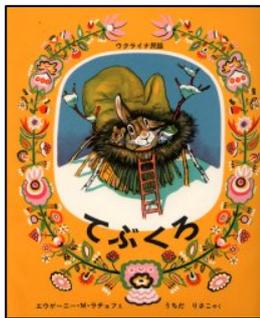


映像化したい文庫部門 大賞  
「和菓子のアン」

坂本司/著 光文社

# 2013年富士宮市中央図書館でよく借りられた本は？

## 児童書



「てぶくろ」  
ラチョフ/絵 福音館書店



「どろんこハリー」  
グレアム/絵 福音館書店

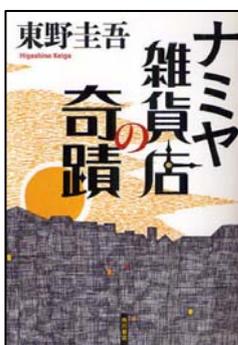
児童書では、長く読みつがれている絵本が、2013年でもよく読まれています。お母さん、お父さんも、子どものときに読んだ本を、今度はお子さん、読んであげる。とても、すてきなことです。



## 一般書



「謎解きはディナーのあとで」  
東川篤哉/著 小学館



「ナミヤ雑貨店の奇蹟」  
東野圭吾/著 角川書店

一般書では、TV・映画など映像化された作品に人気があります。

東野圭吾さんの作品は、毎年ベスト10に何冊も入る人気です。他にも、宮部みゆきさん、村上春樹さん、横山秀夫さんの本がよく読まれています。



## ヤングアダルト(中高生)向け



「ピブリア古書堂の事件手帳」  
三上延/著 メディアワークス



「キケン」  
有川浩/著 新潮社



「ハリー・ポッター」シリーズ  
J.K. ローリング/著 静山社

ヤングアダルトコーナーでは、「ピブリア古書堂」シリーズが大人気でした。「ハリー・ポッター」シリーズもまだまだ読まれています。ほかには、有川浩さん、大沼紀子さん、荻原規子さんの本が読まれています。



2013年もたくさんのお本が出版されました。

中央図書館には、約16000冊以上の図書が、毎年増えています。

寒い冬は、読書にぴったりです。

あたたかい部屋で、いつか読もうと思っていたあの本を  
読んでみませんか？

ぜひ、図書館に本をさがしにお越し下さい。



# 2014年の最初の話題といえば、「ソチ冬季オリンピック」!!

期間は2014年2月7日から2月23日までです。

でも、「ソチ」はどこにあるのでしょうか？

「ソチ」はロシアのヨーロッパ側の一番端で、黒海に面しています。

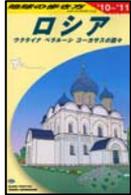


## オリンピックをチャンスに「ロシア」についての本を読んでみませんか？

### ロシアの国を知る。



「現代ロシアを知るための60章」  
明石書店



「地球の歩き方 ロシア」  
ダイヤモンド社



「るるぶ ロシア」  
JTBパブリッシング

旅行に行かなくても、ガイドブックを、読むのはたのしい!

### ロシアの文化を知る。

これってロシアだったの？新しい発見があるかも。



「ロシア音楽はじめてブック」  
オヤマダアツシ/著 アルテスパブリッシング



「ぬくもり雑貨いっぱいロシアへ」  
花井景子/著 イカロス出版

### ロシアの言葉を知る。

ロシア語を、耳で楽しんだり、目で楽しんだり。



「ロシア語のかたち」  
黒田龍之助/著 白水社



「ロシア語が覚える」  
白山利信/著 三修社

みんな、知っている、あのおはなしも、ロシアのむかしばなし



「おおきななぶ」  
佐藤忠良/絵



「ロシアの昔話」  
2冊とも福音館書店

## オリンピックの競技についての本を読んでみませんか？

### 花形競技といえば、やっぱり！フィギュアスケート



「フィギュアスケート 美のテクニク」  
新書館



新書館



佐倉美穂/著 誠文堂新光社

冬季オリンピックの花形はフィギュアスケート!! 詳しく知っておけば、もっと楽しいはず。

オリンピックについて、お子さんに聞かれたら、答えられますか？ いっしょに調べてみませんか。

### 親子でしらべる「冬季オリンピック」。

### ほかにも、いろいろな競技があります。



「フライングガールズ」  
松原孝臣/著 文芸春秋



「やさしく、強く、そして正直に」  
上村愛子/著 実業之日本社



「カーリング魂」  
小野寺歩/著 小学館

冬季にも、いろいろな競技があります。そして、たくさんのスターがいます。



「しらべよう! 知ってるようで知らない冬季オリンピック」全3巻  
ベースボール・マガジン社



## 図書館テーマコーナーのご案内

中央図書館には、ひとつのテーマを決めて、  
図書を集めて紹介しているテーマコーナー  
があります。

テーマコーナーの図書は貸出ができます。

「なにか、おもしろい本ないかな？」と思ったら、テーマコーナーの本のぞいてみませんか。



## 図書(一般向け)

サービスカウンター前テーマ書棚にて

### テーマ「名軍師・黒田官兵衛」

2014年NHK大河ドラマの主人公  
「黒田官兵衛」をテーマに、戦国時代から  
江戸時代の武将：黒田官兵衛についての本  
を紹介します。



「軍師の境遇」  
松本清張/著 角川書店



「軍師官兵衛」  
前川洋一/著 NHK出版



「黒田官兵衛」  
双葉社

## 図書(児童向け)

児童コーナー入口書棚にて

### テーマ「うまがいっぱい」

2014年の干支は馬です。  
本の中にもいろいろな馬が出てきます。  
馬の出てくる本を紹介します。

他にも2つのテーマで本を紹介しています。



「ウマの絵本」  
農山漁村文化協会



「うまかたやまんば」  
2冊とも 赤羽末吉/絵 福音館書店



「スーホの白い馬」  
福音館書店

### テーマ「ふゆのたのしみ」

### テーマ「おにがぞろぞろ」

季節の絵本コーナーでは、その季節にあった絵本などの紹介をしています。



## 図書(ヤングアダルト向け)

YA(青少年)コーナー正面書棚にて

### テーマ「映像化された小説」

テレビや映画などで、映像化された図書を紹介します。



「真夜中のパン屋さん」  
大沼紀子/著 ポプラ社



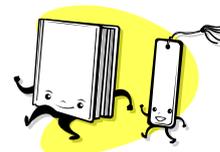
「三匹のおっさん」  
有川浩/著 文芸春秋

まず、一冊 本を手にとってみませんか? 「これは面白そう!」という本にであえることがあるかもしれません。

図書館の本は分類番号で分けられて、本棚ごとに同じテーマの本が集まっています。

興味のある本の棚に行くと他にも同じ分類の本が見つかります。

本棚をぶらぶら歩きながら、気になる本を探すのも楽しいですよ。



## 図書館行事のご案内

中央図書館では、いろいろな行事を計画しています。  
皆さまのご参加をお待ちしています。  
くわしくは、図書館カウンターのチラシ、またはHPをご覧ください。



### 「サイエンス講座 雲とポン菓子の意外な関係—大人のためのサイエンスショー—」

平成26年1月25日(土)午後7時から午後8時30分 視聴覚ホール  
講師:中澤進さん(サイエンスプロジェクト=科学を楽しむ会)  
申込受付:平成26年1月4日(土)午前9時から 先着順 30人 (電話可)



### 「歴史講座 疾き風早雲」

平成26年2月7日(金)・14日(金):全2回 午後2時から午後3時30分 視聴覚ホール  
講師:市川隆さん(富士宮市社会教育指導員)  
申込受付:平成26年1月17日(金)午前9時から 先着順 30人 (電話可)

### 「講演会 ゴッホと富士山」

平成26年2月23日(日) 午前10時から正午 視聴覚ホール  
講師:若林和司さん(富士宮市郷土史同好会会長)  
申込受付:平成26年1月28日(火)午前9時から 先着順 80人 (電話可)



## 定例の行事

:こちらの行事は、申込の必要ありません。自由に参加できます。  
ただし、おはなし会、絵本をよむ会は、会の途中から参加することはできません。  
開始時間にお話室前に集まってください。

- |             |                              |
|-------------|------------------------------|
| ☆映画鑑賞会      | 毎週日曜日 午後2時から 視聴覚ホール          |
| ☆こどもえいが会    | 毎週土曜日 午後3時から 視聴覚ホール          |
| ☆おはなし会      | 毎週土曜日 午後2時から午後2時30分 おはなし室    |
| ☆高学年向けおはなし会 | 毎月第4土曜日 午後2時40分から3時10分 おはなし室 |
| ☆えほんをよむ会    | 毎週日曜日 午後2時から午後2時30分 おはなし室    |
- ※都合により、中止・変更になる場合があります。



## 子育てタイム

子育て中のお母さんに、お子さんと一緒にゆっくり過ごしていただけるようにはなし室を開放します。  
職員が、絵本の読み聞かせ・手遊び・本の紹介などを行いますので、親子でご来館ください。

また、平成24年4月から8月生まれの赤ちゃんと平成24年9月以降に生まれた方で保健センターの「6ヶ月児健康相談」に行けなかった方へのブックスタートも行っています。対象となっている方で、まだブックスタートを受けていない方は、母子手帳をお持ちになって、ご参加下さい。



毎週木曜日 午前10時から12時まで おはなし室



## 図書館のこんなこと知っている？



## 「ブックちゃんのふじのみや探検」



「ブックちゃんのふじのみや探検」というパンフレットを知っていますか？ これは中央図書館で発行している郷土資料です。

「富士山」「大宮城」「源頼朝」「馬車鉄道」など、1つのテーマを決めて、富士宮市の歴史についてまとめ、現在第11号まで発行されています。ふりがなが、ふられていますので、小学校の高学年から、大人の方まで利用されています。中央図書館の児童コーナー、レファレンスコーナーに置いてありますので、ぜひご覧ください。



## レファレンスコーナーより

こんなときは、図書館のレファレンス室をご利用ください。

レファレンス室は図書館1階の北側、エレベーターのとなりのじゅうたんの部屋です。



**Q. 新聞に載っていた記事を探しているのだけど、日にちが思い出せない……。こんな時どうすればいいの？**



**A. 中央図書館には、新聞記事、判例や法令、官報などの情報を調べることのできる商用データベースがあります。操作はレファレンスカウンターの職員が行います。お調べになりたい情報がございましたらお尋ねください。**

**Q. 探している本が富士宮市立図書館に所蔵していない……。こんな時どうすればいいの？**

**A. 当館で所蔵していない資料は、購入を検討し、購入できない場合は、静岡県立中央図書館や、県内市町の公立図書館で、所蔵している図書を取り寄せて利用することができます。それでも所蔵がないときは、国会図書館（館内閲覧のみ）や他県の図書館の図書を利用することもできます。（ただし、借りられない場合や、館内閲覧のみとなる場合もあります。また、県立図書館以外の申込みは新刊の場合、半年たってからの利用となるなど、時間がかかる場合があります。）お申し込み方法など、詳しくは職員までお尋ねください。お申し込みは、西富士、芝川図書館でもできます。**



## 中央図書館休館日のお知らせ



1月の休館日：1～3日（年始）・6日・13日（祝・月）・14日（振替・火）・20日（月）・24日（第4金）・27日（月）

2月の休館日：3日（月）・10日（月）・11日（祝・火）・17日（月）・24日（月）・28日（第4金）

3月の休館日：3日（月）・10日（月）・17日（月）・21日（祝・金）・24日（月）・28日（第4金）・31日（月）

中央図書館開館時間：9時～17時、水・木・金曜日は夜7時まで開館しています。（休館日をのぞく）

※休館日、開館時間を変更する場合は、図書館ホームページ、館内の掲示等でその都度お知らせします。

